



## 週報 第3117回

会長 白谷 喜世彦 副会長 原 真理子  
幹事 小門 茂樹 SAA 山本 博章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org

ホームページ http://izumiotsu-rc.org



## 今週の例会(2021年6月11日)

## ■ プログラム

卓話担当 松村 泰英 会員

## ■ 次週のプログラム

6月18日:「一年を振り返って」  
会長、幹事、SAA

## ■ 今後の予定

- ・6月25日:例会振替休会
- ・6月26日:最終例会・創立65周年記念式典

## ■ 祝 誕生日

松内 俊夫(11日)

## ■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

## ■ 先週の例会

## 会長の時間

梅雨入り宣言どうなったんかと思うようなない天気が続きましたが、本日は梅雨らしいお天気になりました。でも最近雨よりも、PM2.5がたくさん降っているようでどうも調子がいまいち。鼻がつまり、頭が重いうつとおいしい状態が続きます。コロナ蔓延の中、ややこしいといえはややこしい状況です。コロナといえはワクチン接種もようやく進んできたようです。泉大津でも16%くらいまで順調に進み、7月中旬には高齢者接種がおわるとのことです。どうなのでしょう？

とはいえ、5月末までで進んできた非常事態宣言も、予想通り6月20日までの延長となりました。

この続く非常事態宣言とその延長により多くの飲食店はほんとうに大変な様子です。そんなこともあり、商工会議所ニュースでは、表紙と裏面に飲食店の時間の話には、コロナをはじめあまり明るい話ができませんでしたので飲食店への応援の意味も含めて、今日は泉大津の和食以外の私の気に入っている飲食店の紹介をさせていただきます。

最近の一番のお気に入り、タイ料理のティアンです。アルザ通りのメモリアルホールの東側にあるお



白谷 喜世彦 会長

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3117回

店です。市内のタイ料理やでココックをしたタイ人の通称ピーちゃんやがやっている本格的タイ料理のお店です。特に、ソフトシェルのから揚げはうちの家族のお気に入りです。次に、ホワイトビルの前にある中華料理の三好。こども土佐堀の徐園にいたココックが一人でやっているお店ですが、本格的な中華を食べさせてくれます。特に年末は中華おせちを出してここ2年くらいは毎年正月に妻の実家に何うときにもっていくために使わせていただいています。神戸の中華街によくいかれている方々ですが、おいしいと好評です。そして、北助松商店街にあるピザ屋のフェリーチェ。ここはピザ窯があり、オーナーがいろいろ焼き方を研究してくれておいしいピザを提供してくれています。最近持ち帰りにも力をいれていて、パリッとしていて非常においしいです。最近できた店に気になる店を2軒、1軒目が旧戎小学校の前にできたモズブレイス。なんとスロースモークBBQカフェと書いてあるからなにかと思えば、煙熏を食べさせてくれます。ランチもあります、持ち帰りもできます。そこで、買ってみるとなんとおいしい。お酒のつまみにぴったりでした。最後が北助松の上がりの南海中央線を越えてすぐでできた、ベトナム料理のチョベト。どうみても怪しい。中に入るともって日本語が片言のベトナム人がやっているベトナム食材とベトナム料理のお店です。ちゃんとした簡単なベトナム料理を食べさせてくれます。そしてなんといってもココナッツのなまの実があってそれを切ってくれてジュースを飲むことができます。そろそろコロナもあけてきます。地元のお店を応援する意味で、普段いかけたことのないようなお店にも足を運んでいただけたらと思ひ紹介させていただきます。

## ■ 幹事報告 小門 茂樹 幹事

○大阪金剛ロータリークラブ例会休会のご案内  
6月3日(木)・10日(木)・17日(木)は休会

○本日例会終了後、新旧理事役員会を行ないますので、新旧理事役員の方、よろしくお願い致します

## ■ 委員会報告

ロータリーの友6月号の読みどころの紹介(前山 佳司 会報・IT委員)

## ■ ビジター なし

## ■ 出席報告 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
6/4	31名	13名	—	70.45%
5/21	33名	11名	1名	77.27%

## ■ メークアップ

榎本(5/31 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

## ■ ニコニコ箱

- ・本日はクラブアッセンブリー宜しくお願いします(白谷)
- ・本日は理事の皆様、クラブアッセンブリー宜しくお願い致します(小門)
- ・各担当理事、本日のクラブアッセンブリー宜しくお願いします(山本(博))
- ・65周年記念式典が近づいてまいりました(八木(秀))
- ・孫が生まれました(八木(秀))
- ・欠席のおわび(高寺)
- ・欠席のお詫び(八木(秀))
- ・欠席のお詫び(櫻井)

ニコニコ箱合計	31,000円
累計	677,000円

## 先週のプログラム 「クラブアッセンブリー」



## クラブ奉仕部門理事 原 正人

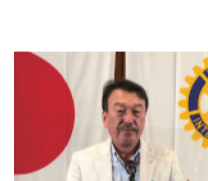
会員増強・クラブ研修委員会は委員長は泉谷会員、副委員長は松村会員です。今年度はコロナ禍の影響で会員増強が非常に難しい中で、細川会員、松内会員、小野寺会員、道正田会員、西端会員の5名が入会し、残念ながら村田会員が惜しまれながらロータリーライフを全うされて退会されました。今のところ4名の純増となっています。最後まで頑

## 先週のプログラム 「クラブアッセンブリー」

張ってほしいと思います。

会報・IT委員会は上田委員長、瀧谷副委員長を中心に活動しています。今年度は週報を利用した新しいメイクアップの方法を確立されました。またコロナ禍の中で今後必要となるであろうインターネットを利用した例会を開催されました。今後の課題として週報の作成について、事務局との棲み分けがあると思います。

南出委員長、櫻井副委員長の下、コロナ禍の中で適切な例会の開催をしていただきました。また、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発出が予想されている中で納涼例会、クリスマス例会をできる範囲の中で開催しました。今現在は65周年式典の準備を着々と進められています。



## 職業奉仕部門理事 杉本 憲一

2020.12.4. クラブフォーラム

## 職業奉仕の概念を

ロータリーの目的は、日々の仕事を通して世の中に貢献するために、奉仕の心を育て向上させることです。奉仕とは他人のために何かをすること、他人のニーズを充たすことを自己の責務として行なうことです。ロータリーの目的は、職業を通して社会のいろいろなニーズを満たすこと、ということになります。職業奉仕とは、職業を通して社会のニーズをほぼ完全な形で満たせるよう努力を重ねるということです。それによって、自己の職業の品位と道徳水準を高め、社会から尊重される存在にすることが出来るのです。

2021.1.15. クラブアッセンブリー

## 職業奉仕の内容を詳しく、説明しました

2021.4.9. 職場訪問

## ロボット・AIシステムメーカー 株式会社HCIに職場訪問

ロボットの使用者が、喜びを得ることによって、ロボットの開発者は開発してきて良かったという喜びを得るとするのが職業奉仕であることを学びました。

## 2021.6.4. クラブアッセンブリー

## 私の仕事を通じて、職業奉仕を考える

私の会社は寝具製造卸の寝装事業部と飲食業の飲食事業部の構成ですが、ご多分に漏れずこのコロナ禍で厳しい状況ですが、この難局を乗り越えるために頑張っております。

職業奉仕の視点から、飲食事業の話させてもらいます。

まいどおおきに食堂、大阪王将をFCとして経営しておりますが、毎日、社員・アルバイトが店の運営に頑張ってもらっていますが、寝装事業部とは違い最終消費者を相手の仕事です。クリーム等が発生すれば明日からは来てくれません。

入店に対しての挨拶、おいしい料理の提供、勘定後の送り返し。その間、サービス・料理含めて、一所懸命仕事をしなければなりません。そうすることによって、帰り際に「今日はおいしかった。また、来るよ」の言葉が、社員・アルバイトにとって非常にありがたい言葉で、仕事をするによって得られる喜びです。

相手に一所懸命尽くして、喜んでいただき、回りまわって、自分に返ってくる、これが職業奉仕です。お客さんの中にはいろんな人がいます。ただ、1日1日だけでも帰り際に前述のような言葉をいただく、今日は良い日だったと、明日も頑張ろうになります。

毎日、頑張ってもらっている社員・アルバイトに感謝しまして、終わりとします。



## 社会奉仕部門理事 寺田 敏也

(代読 小門 茂樹 幹事)

本年度社会奉仕部門を担当しました、寺田です。

本年度の活動計画は、

- ・献血活動の推進
- ・港湾美化清掃への協力
- ・認知症サポーター育成への協力
- ・将来の地域のリーダーとなる人材の育成

でありました。

しかしながら、コロナウイルス感染拡大で思うように活動できなかったのが現状です。

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3117回

その中で会員皆様のご協力のもと、献血活動が2回実施できたという事は、大変意義があったと思います。

第1回目は、8月26日市役所で会員14名の協力のもとコロナウイルスの影響や猛暑で、献血数の低下が心配されましたが、72名の献血受付がございました。第2回目は、令和3年1月27日に同じ市役所で行われました。

こちらも新型コロナウイルスの緊急事態宣言の最中にもかかわらず、会員19名の協力のもと68名の献血受付がございました。

昨年の1月、前年の川端さんの時に、ロータリークラブ協賛というかたちで、初めて関与させていただいて今年で3回目となりました。

ロータリークラブ協賛以前に比べて、各段に受付数が増加したと日本赤十字血液センターから感謝の言葉を頂きました。

会員の皆様のご協力と、たくさんの商品のご提供があったからこそと、改めてお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大で、社会奉仕部門としては年2回の献血のみの活動となりましたが、企業のリモートの推進やショッピングモールの休業、都心の人流の減少などで献血状況に逆風が吹いている中において、有意義な活動で終えられたと思います。ありがとうございます。



## 国際奉仕部門理事 森口 和信

ロータリークラブにおける奉仕部門で最もコロナに影響を受けた部門であったのではないかと思います。何故なら国際大会も事実上、中止に追い込まれましたようにその主活動が国際間の理解と親善と平和を推進する責務を負っている部門であるからです。

ロータリー財団においては留学生を送り出す支援や途上国において水道設備を作るなど貧困や衛生面を救済し、ポリオワクチン接種など健康状態の維持を持続可能なものとするプロジェクトを100年以上に渡って提供してきました

また米山記念奨学金においては主にアジアからの

日本にきた留学生の生活資金支援などを行ってきたわけですが

ところがこのコロナ禍ではこれらの活動が停滞するどころか、また新たな問題の発生を引き起こしてしまっております

その数々の問題の中でロータリアンとして最も憂鬱な問題は人種差別の問題だと私は思っています

アメリカでの黒人差別問題が新たにクローズアップされてきたと思いましたが、今度はコロナ禍でのアジア人への差別、さらには中国におけるウイグル自治区での弾圧や強制労働の問題、や香港の自治問題、そして決して起こってほしくないことですが台湾にまで波及しそうです

特に台湾はロータリアンも多く、互いに信頼関係を築き上げてきた国です

先進国においてもまだまだワクチン接種が進んでいない状況下で国際奉仕の活動どころではなくなってしまうかもしれませんが、ただ、ロータリーに加入する国がどんどん増えていけば奉仕の理想に結ばれた国際親交がより進み、国際間の理解と親善に進んでいけるのではないのでしょうか